

片瀬イラスト遺産

懐古

八十年

絵と文

金子繁治

【夜の静けさ】

昭和初期、小田急、モノレールはまだなく、交通機関は唯一江ノ電だけ。バス、タクシー、トラックも少なく、人は江ノ電、物資は馬力車が牛車かりヤカーのみ。従って交通事故はゼロでした。

空も陸も海も騒音はなく、家庭もラジオ、テレビなし。夜の戸外は街灯すら灯らない。

真の闇。寝静まったころ、聞こえて来るのは戦地へ軍需物資を運ぶのか、蒸気貨物列車のボーン、ボーン、ガタン、ゴトン、辻堂辺りから聞こえるその音もやがて消え、全てが眠りの中に沈み込む。そして一日は終わりました。

